

令和4年7月及び8月の大雨について

7月 山国川水系、筑後川水系

8月 筑後川水系

九州地方整備局
令和4年9月2日

目

次

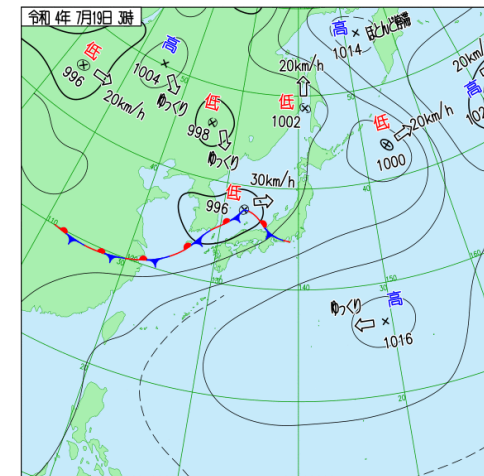
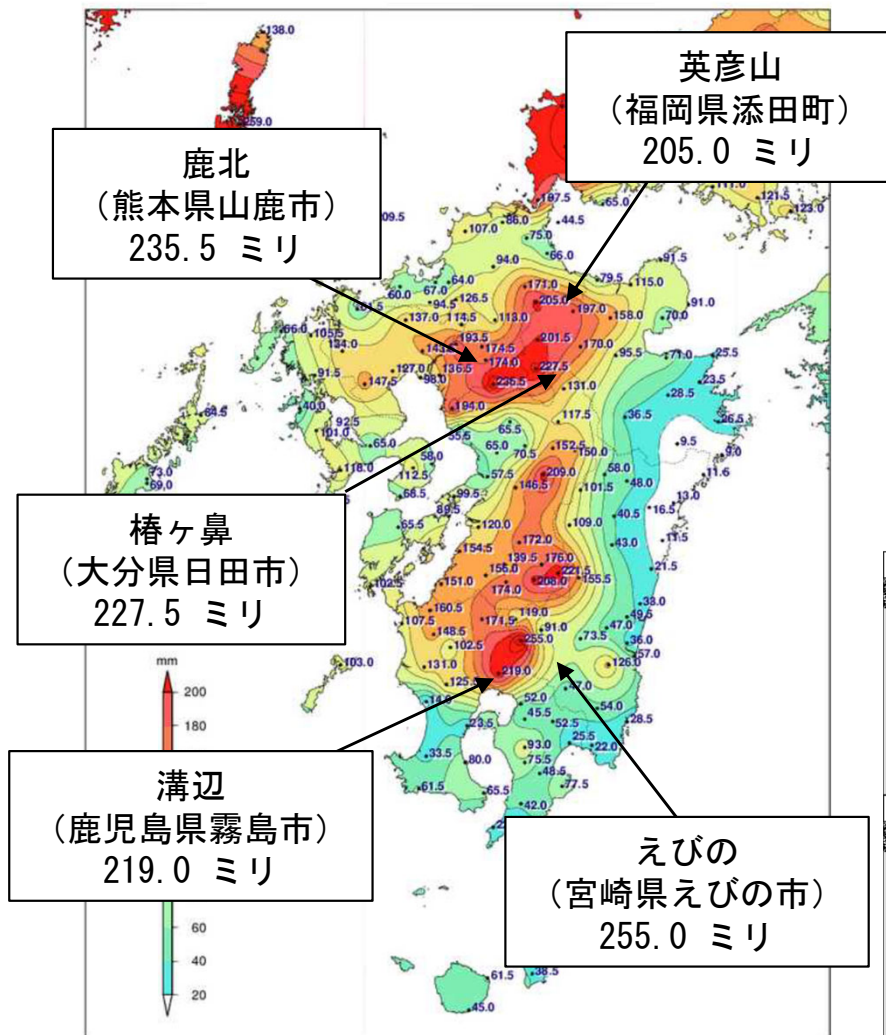
●令和4年7月前線に伴う大雨について	1
1. 気象・降雨の概要	2
2. 九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況	3
3. 山国川水系について	4
4. 筑後川水系について	15
●令和4年8月大雨について	24
1. 気象・降雨の概要	25
2. 降雨・水位の概要	26

令和4年7月前線に伴う大雨について

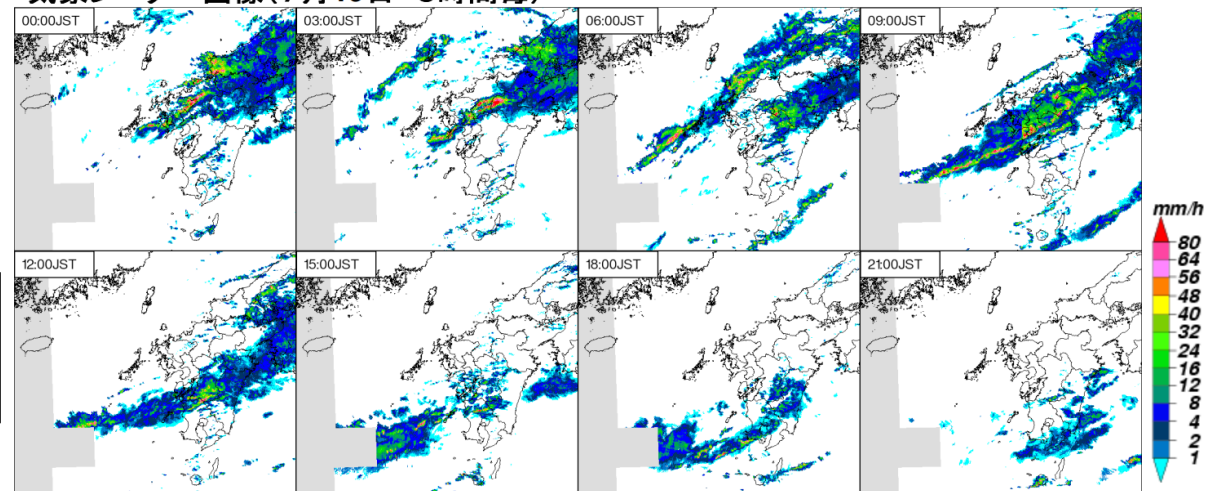
【山国川水系、筑後川水系】

1. 気象・降雨の概要

- 18日明け方から20日にかけて断続的に猛烈な雨や非常に激しい雨が降り、九州北部地方（山口県を含む）、九州南部で大雨となった。
- 18日1時から20日24時までの期間降水量は、福岡県添田町英彦山で205.0ミリ、大分県日田市椿ヶ鼻で227.5ミリ、熊本県山鹿市鹿北で235.5ミリ、宮崎県えびの市えびので255.0ミリ、鹿児島県霧島市溝辺で219.0ミリなど、200ミリを超える大雨となった所があった。



気象レーダー画像(7月19日 3時間毎)



アメダス総降水量の分布図（7月18日1時～7月20日24時）

2. 九州地方整備局管内の直轄管理河川の状況

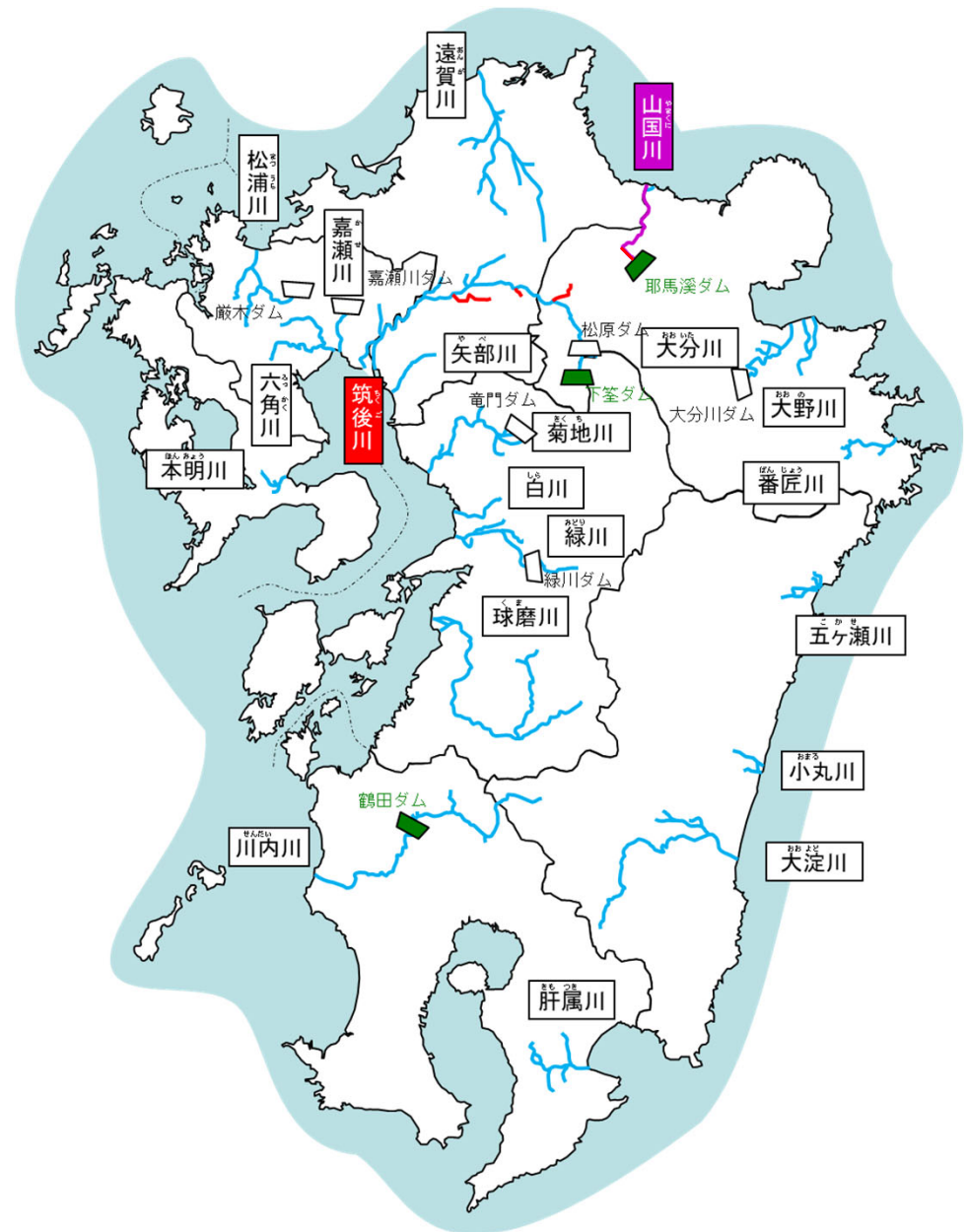
- 九州内20の一級水系のうち、九州北部の1水系で氾濫危険水位を超過し、氾濫危険情報を発表。

1. 河川出水状況（直轄河川）

- レベル4相当（氾濫危険水位超過）＜1河川＞
 - ・山国川（山国川）
- レベル3相当（避難判断水位超過）＜4河川＞
 - ・筑後川（巨瀬川、隈上川、花月川）
 - ・山国川（山移川）

2. 直轄ダム洪水調節状況（直轄河川）

- 直轄3ダムで洪水調節を実施
 - 耶馬溪ダム（山国川水系）
 - 鶴田ダム（川内川水系）
 - 下釜ダム（筑後川水系）



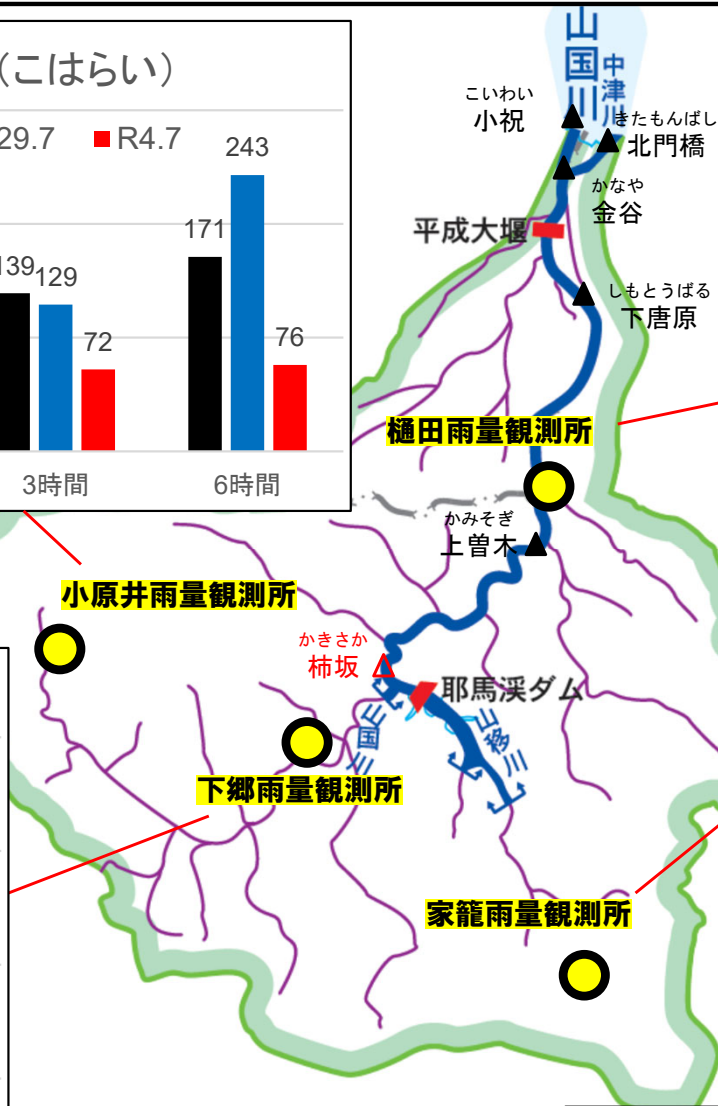
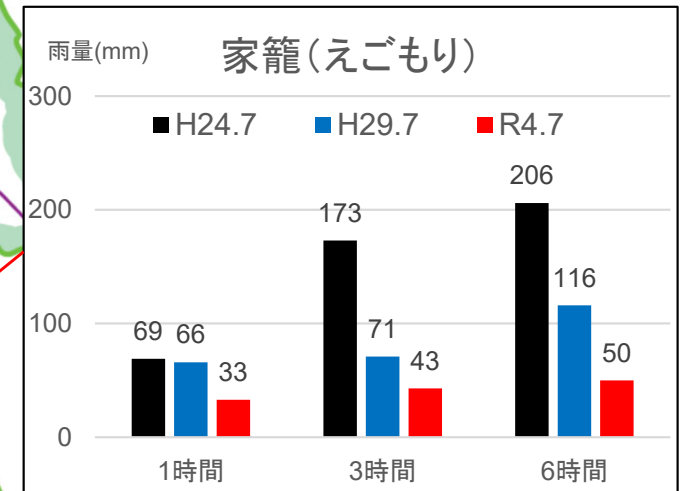
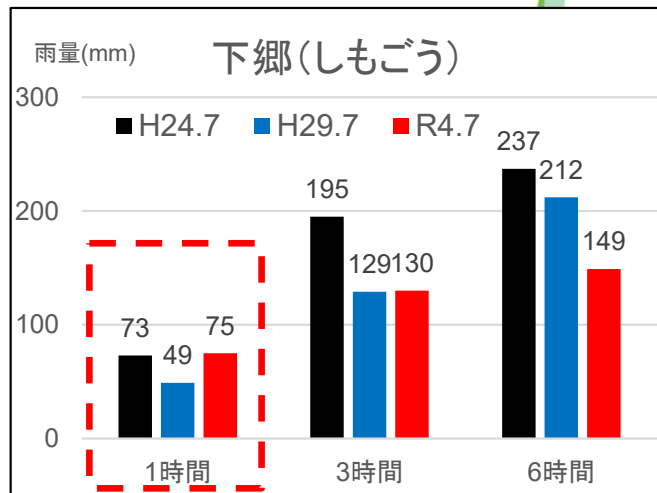
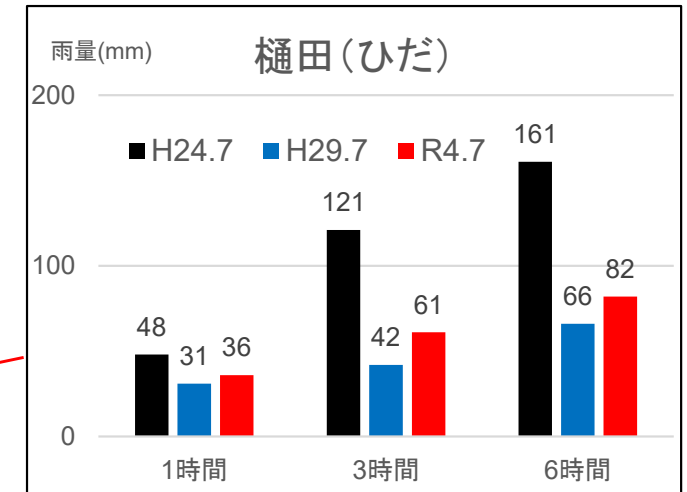
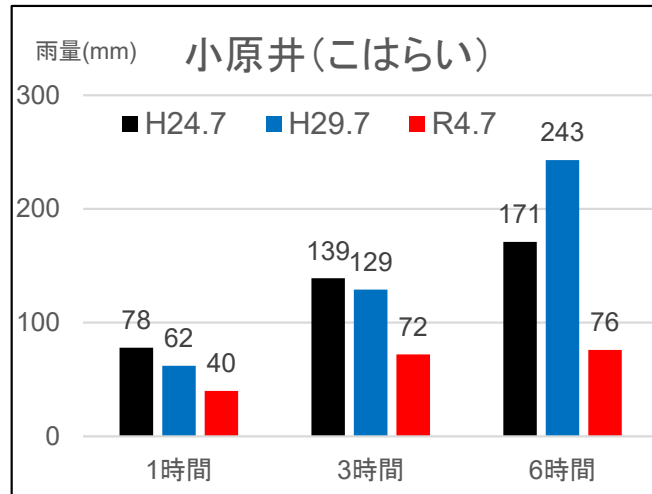
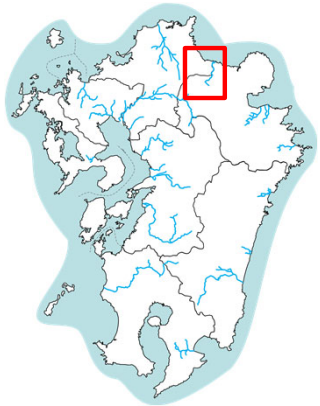
凡例

- レベル4（氾濫危険水位超過）
- レベル3（避難判断水位）
- 防災操作実施ダム（直轄）

山国川水系について

3. 降雨の概要（山国川流域）

- 令和4年7月の前線に伴う大雨では、下郷雨量観測所の1時間雨量において、過去に大きな被害が発生した平成24年7月出水と平成29年7月出水に比べ、上回る値を記録した。
- 一方、その他の雨量観測所においては、概ね平成24年7月出水と平成29年7月出水に比べると下回る値を記録した。

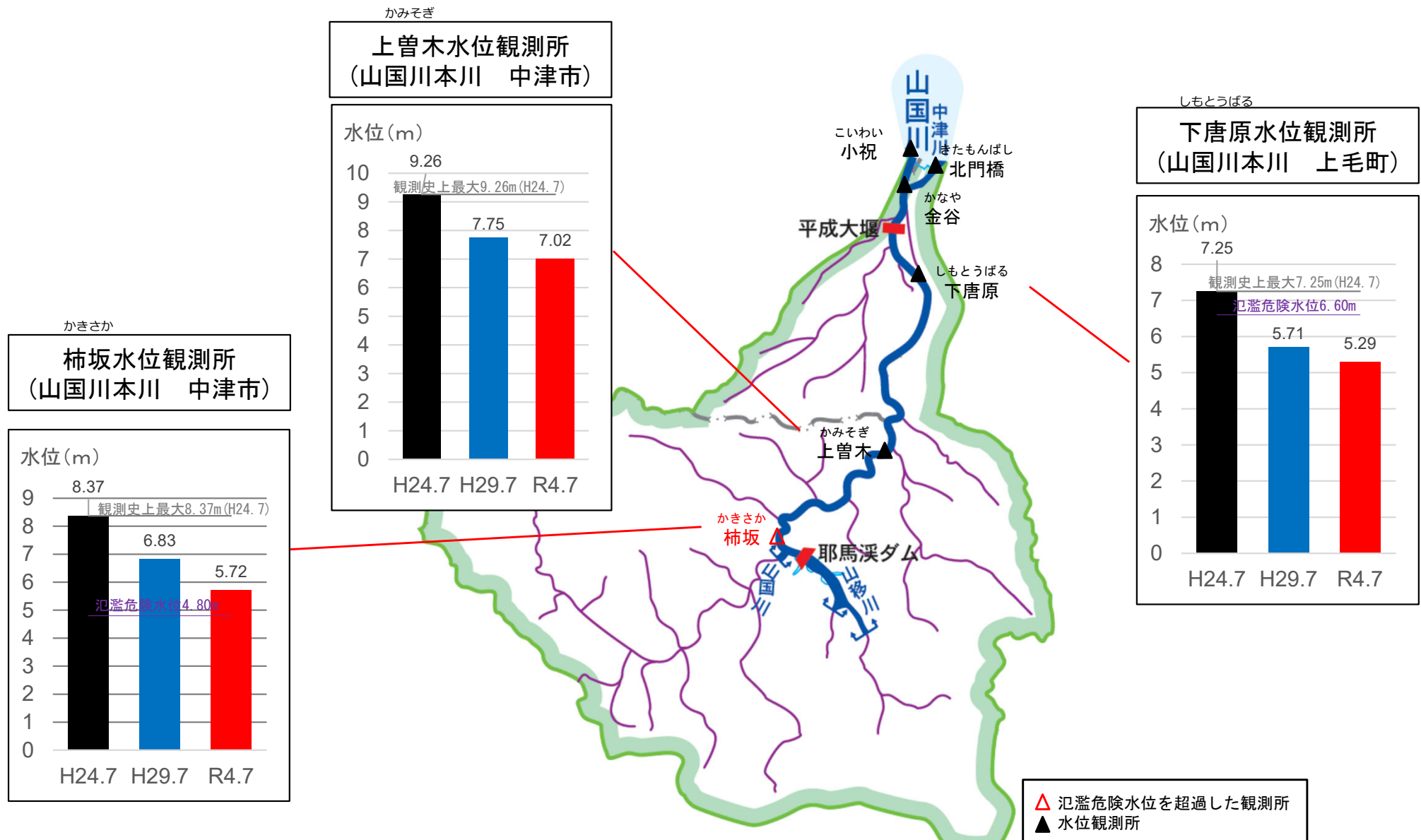


△ 氾濫危険水位を超過した観測所
▲ 水位観測所

※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

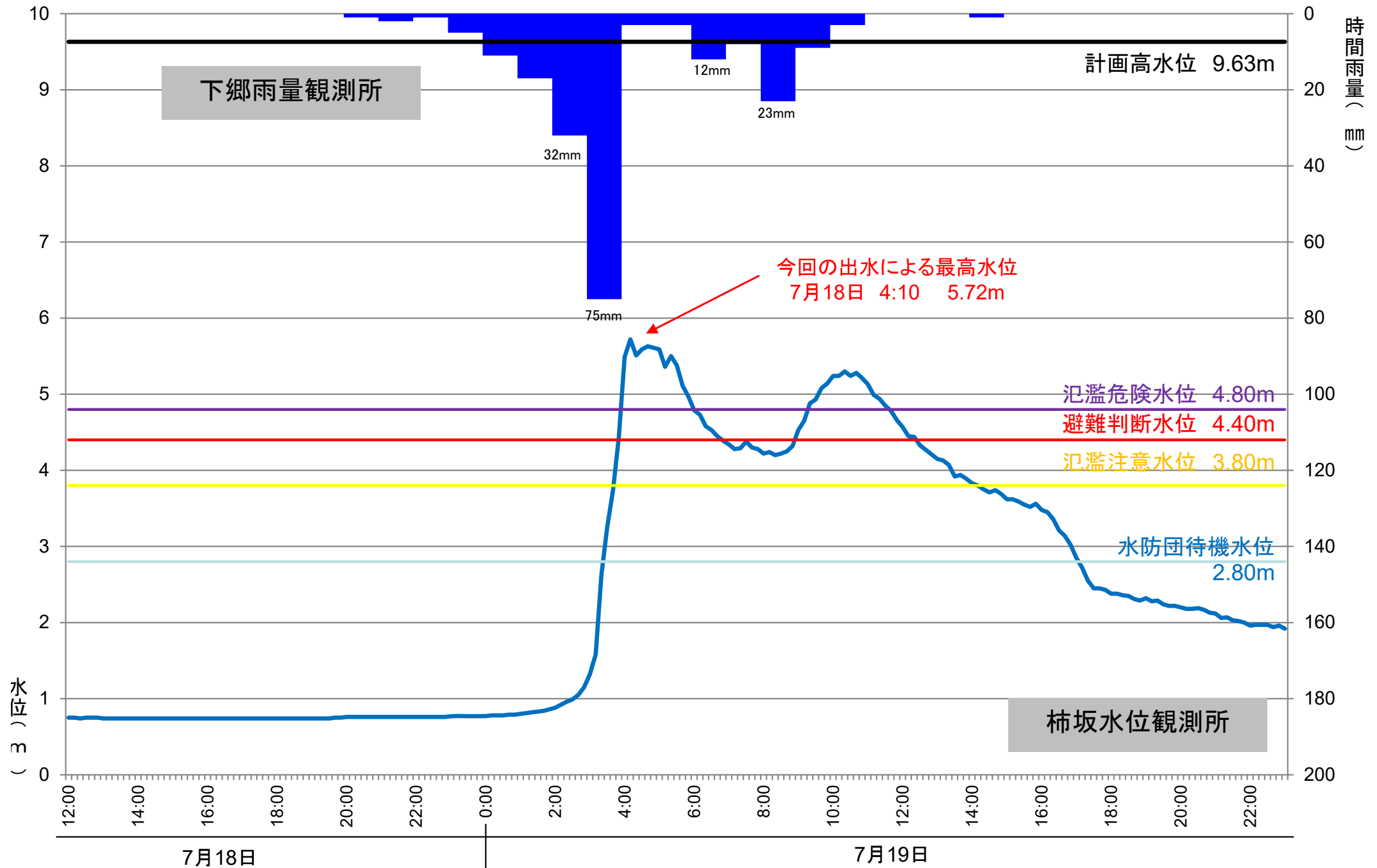
3. 水位の概要（山国川流域）

- 山国川流域では、柿坂水位観測所において、氾濫危険水位を超過する水位を記録したが、過去に大きな被害が発生した平成24年7月出水と平成29年7月出水に比べると、下回る値を記録した。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

3. 水位の概要（柿坂水位観測所：山国川水系山国川）

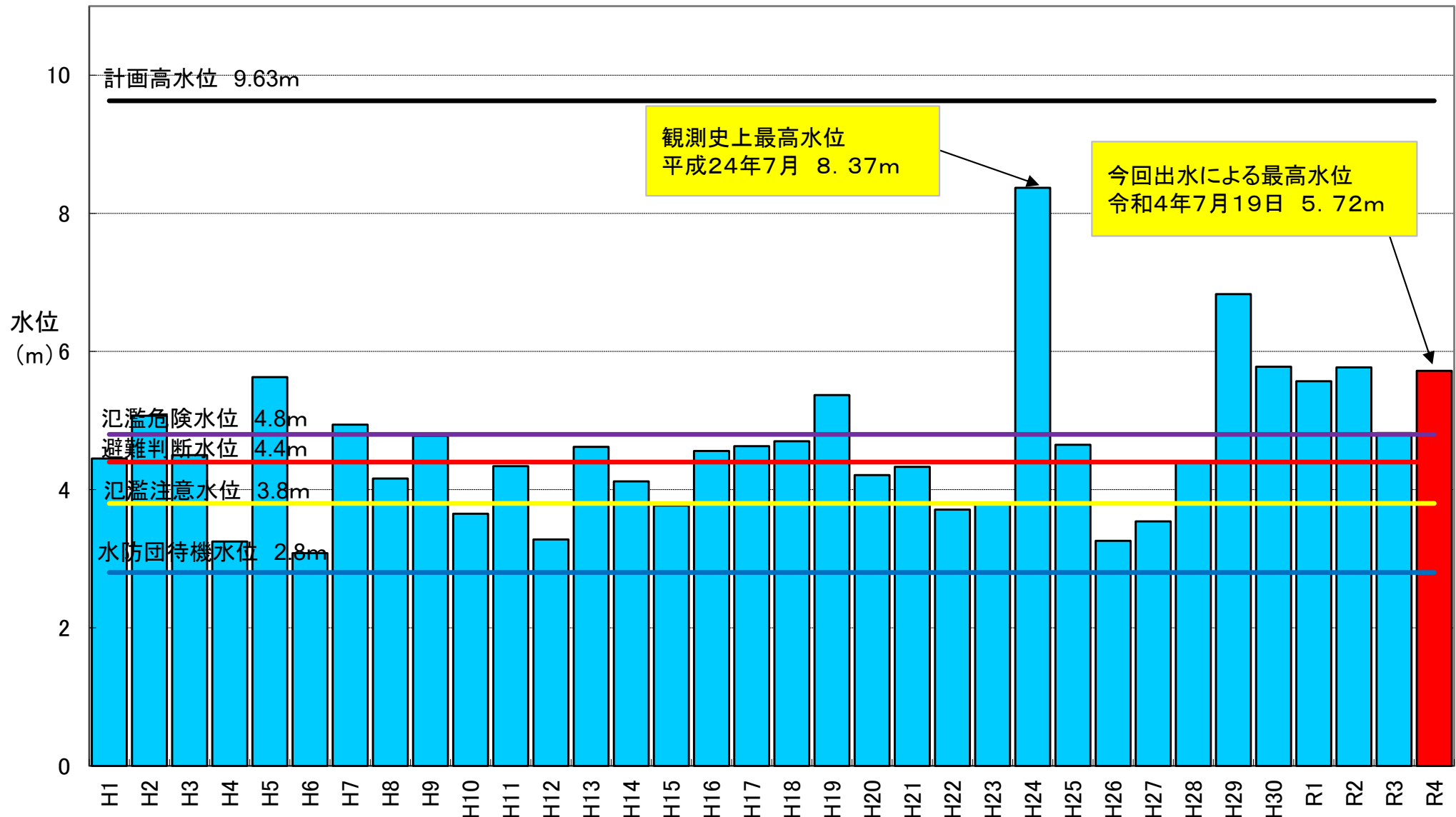


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

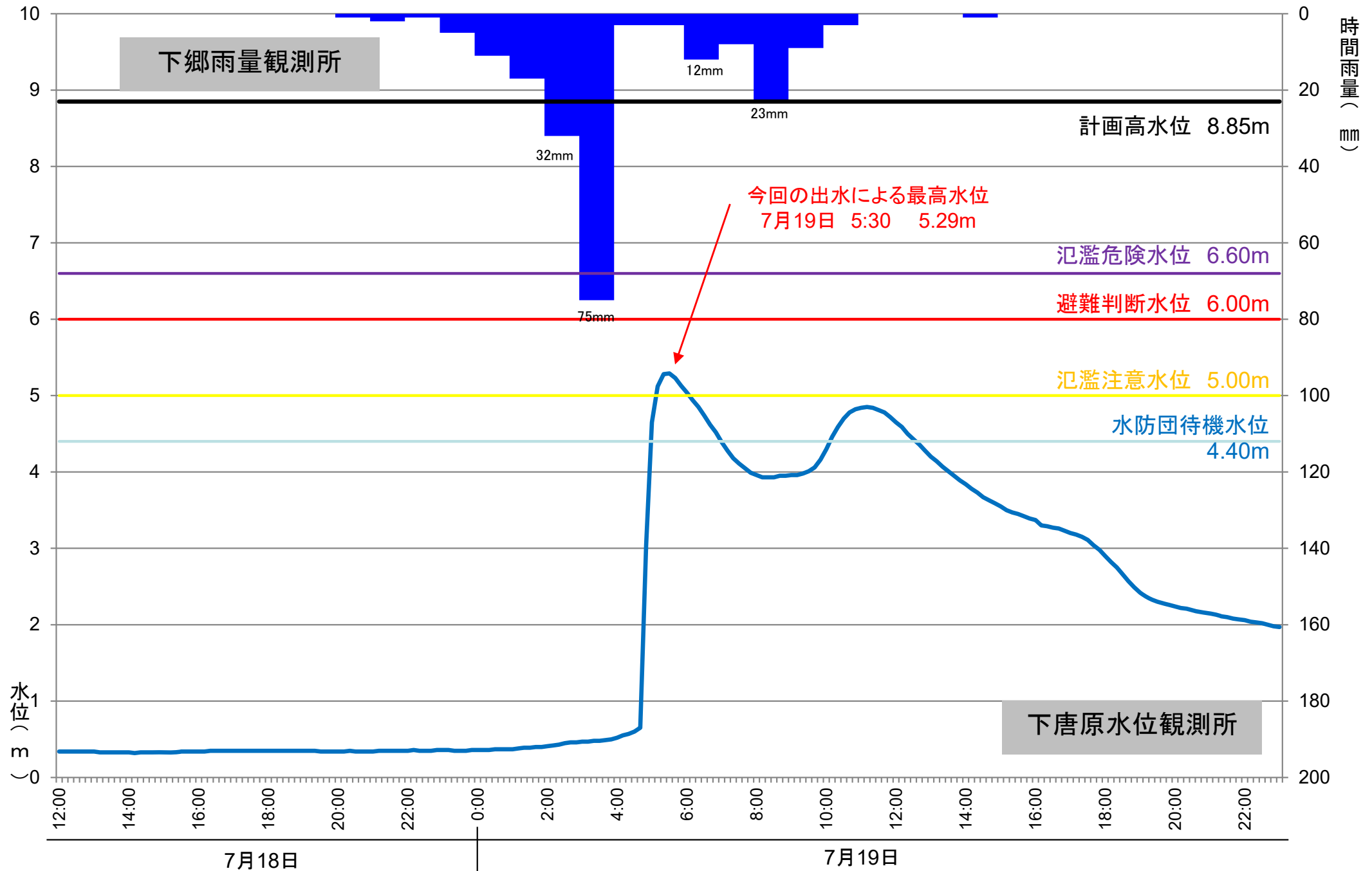
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

3. 水位の概要（柿坂水位観測所：山国川水系山国川）

山国川(柿坂水位観測所)の年最高水位比較図



3. 水位の概要（下唐原水位観測所：山国川水系山国川）

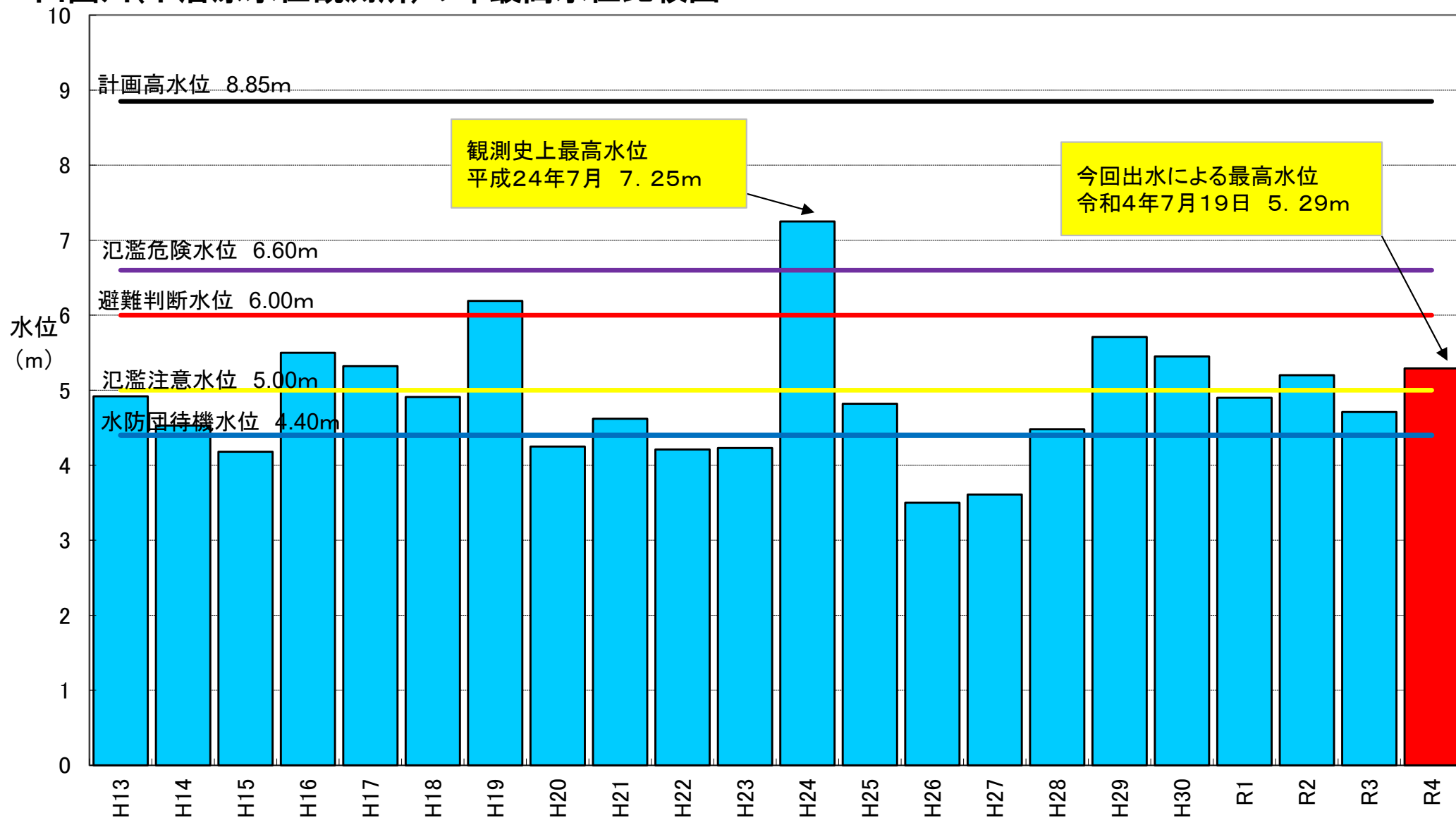


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

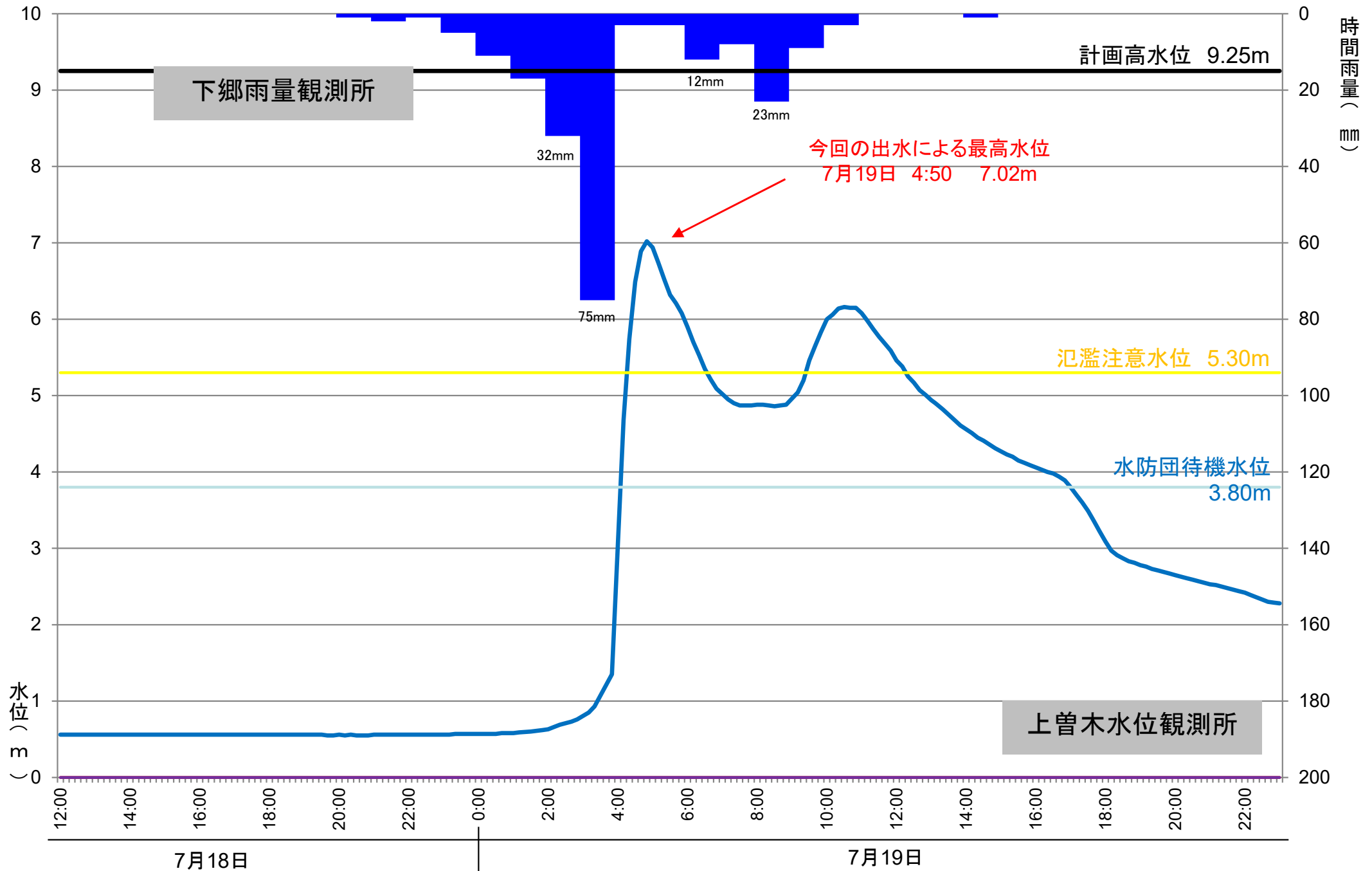
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

3. 水位の概要（下唐原水位観測所：山国川水系山国川）

山国川(下唐原水位観測所)の年最高水位比較図



3. 水位の概要（上曾木水位観測所：山国川水系山国川）

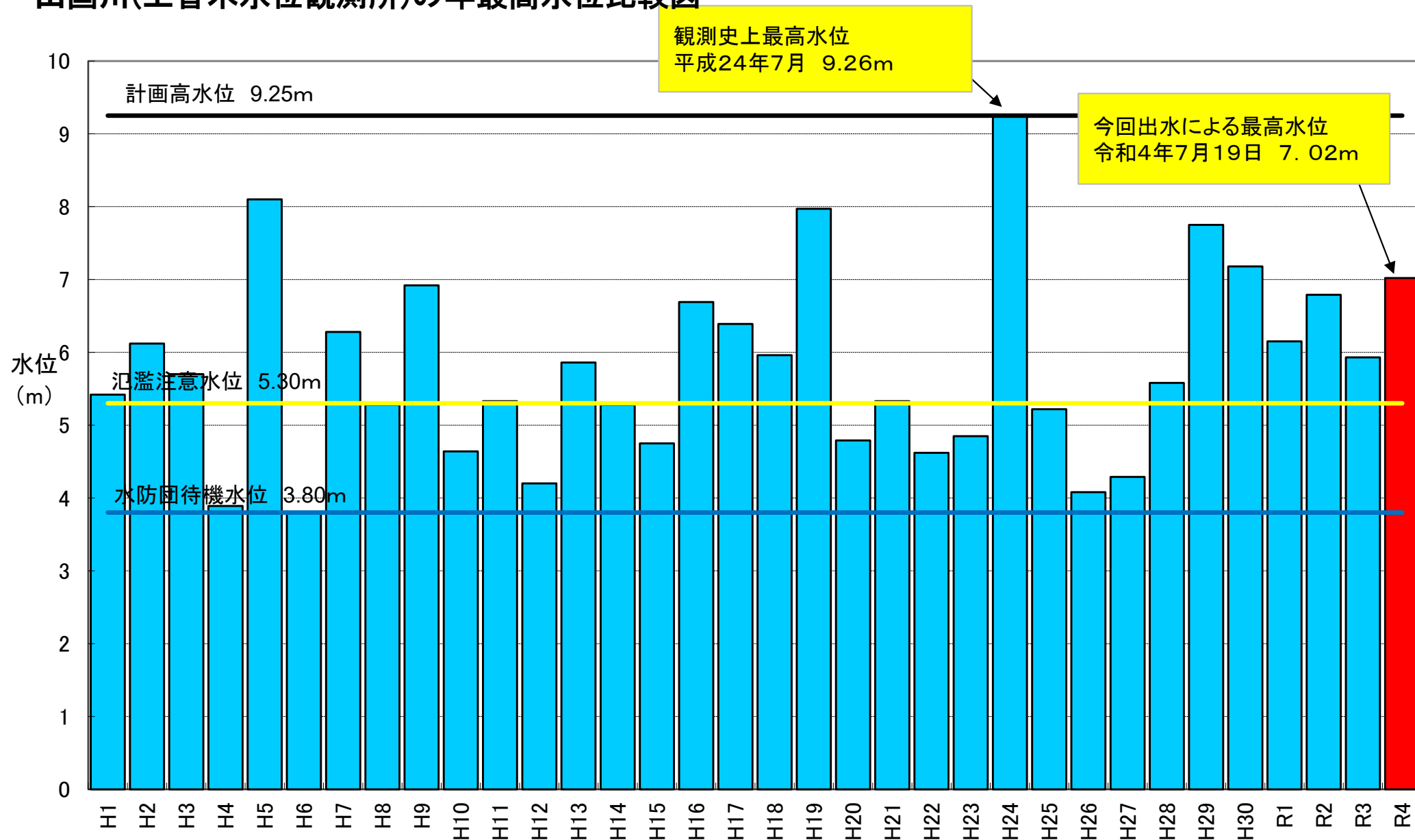


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

3. 水位の概要（上曾木水位観測所：山国川水系山国川）

山国川(上曾木水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

床上浸水対策特別緊急事業及び耶馬溪ダムにより、山国川沿川の浸水被害が解消

- 山国川中流部では、平成24年7月3日、14日洪水と連続して約200戸の家屋浸水被害が発生。
- 平成24年洪水を踏まえ、「山国川床上浸水対策特別緊急事業」で築堤・河道掘削等を実施(H25年5月採択ーH30年6月完了)
- 令和4年7月の前線に伴う大雨では、中津市平田地点(22k600付近)において、床上浸水対策の効果および耶馬溪ダムによる洪水調節効果により水位を約130cm低下させ、山国川沿川における 家屋の浸水被害を防いだ。

【速報版】



山国川床上浸水対策特別緊急事業(H25~H30)

- 事業内容 : 築堤、護岸、河道掘削、樹木伐採等
- 全体事業費: 約74億円

山国川22k600付近の写真



耶馬溪ダムの洪水調節

◆耶馬溪ダムの状況

ダム下流へ流す水量を最大で約8割低減

②下流河川へ流した水量
約143m³/秒
(7月19日5時00分時点)

①耶馬溪ダムへ流れてきた水量
約667m³/秒
(7月19日5時00分時点)

洪水貯留後最高水位: 165.84m
(7月19日6時30分時点)
洪水貯留前貯水位: 161.94m
(7月19日4時時点)

約3.9mダムに
貯め込みました

約294万m³の水を貯め込んだ。
これはPaypayドームの約1.7杯分です

事業効果

床上浸水対策事業及び耶馬溪ダム効果により、
約130cmの水位低減



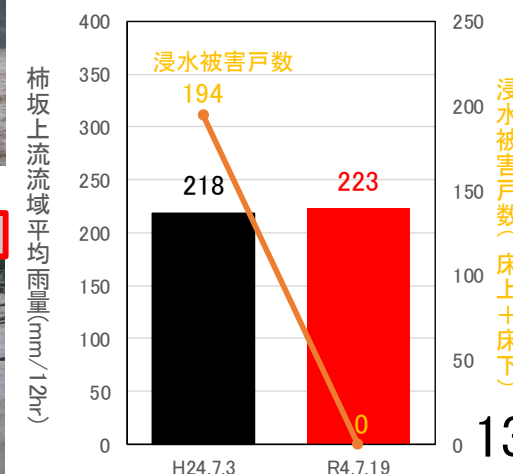
H24.7洪水の様子



今回洪水の様子



H24出水と今次出水の 降雨量(12時間)と浸水被害戸数



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査結果等で変わる可能性があります

治水事業の効果 (山国川水系 管理ダム 耶馬溪ダム)

山国川水系 耶馬溪ダムの防災操作により、ダム下流河川の水位を低減

- 前線に伴う豪雨により、耶馬溪ダム上流域において210.9mm(7月18日21時～19日11時)の累加降雨を観測。
- 7月19日には、耶馬溪ダムへ流れ込む水量の一部を貯め、**ダム下流へ流す水量を最大時で約8割低減**。
- これにより、山国川全川の水位を低下させた。(柿坂地点で約90cm、下唐原地点で約47cm)

◆耶馬溪ダムの状況

ダム下流へ流す水量
を最大で約8割低減

②下流河川へ
流した水量
約143m³/秒
(7月19日5時00分時点)

①耶馬溪ダムへ
流れてきた水量
約667m³/秒
(7月19日5時00分時点)

洪水貯留後最高水位：165.84m
(7月19日6時30分時点) 約3.9mダムに
貯め込みました

洪水貯留前貯水位：161.94m
(7月19日4時時点)

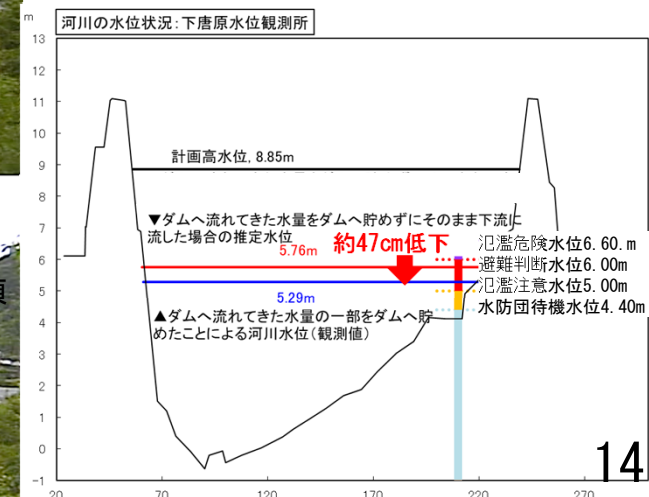
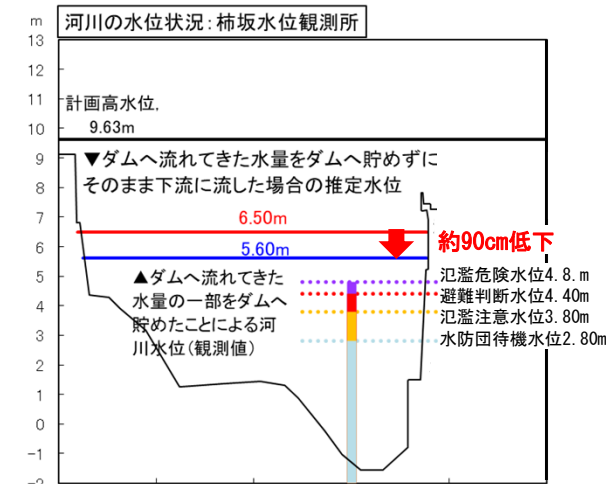
約294万m³の水を貯め込んだ。
(Paypayドームの約1.7杯分)



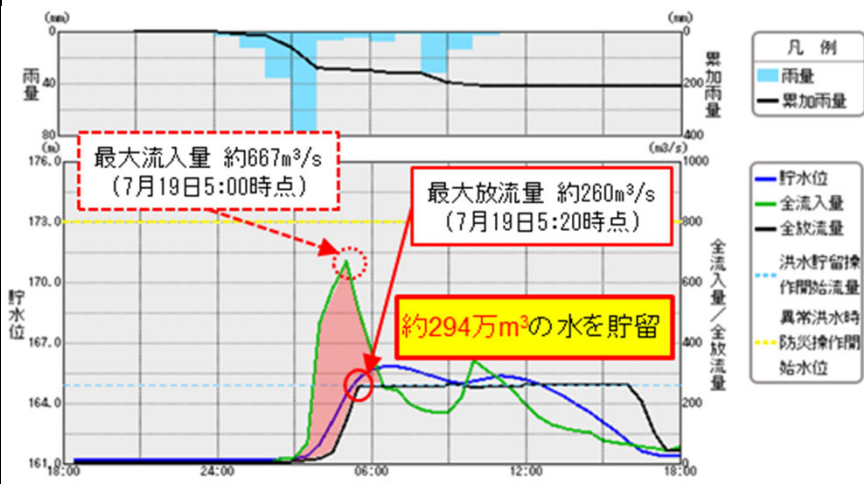
山国川水系山移川 右岸 1k400 平常時



山国川水系山移川 右岸 1k400 7月19日11時頃



耶馬溪ダムの雨量、水位、流入量、放流量 (7月18日～7月19日)

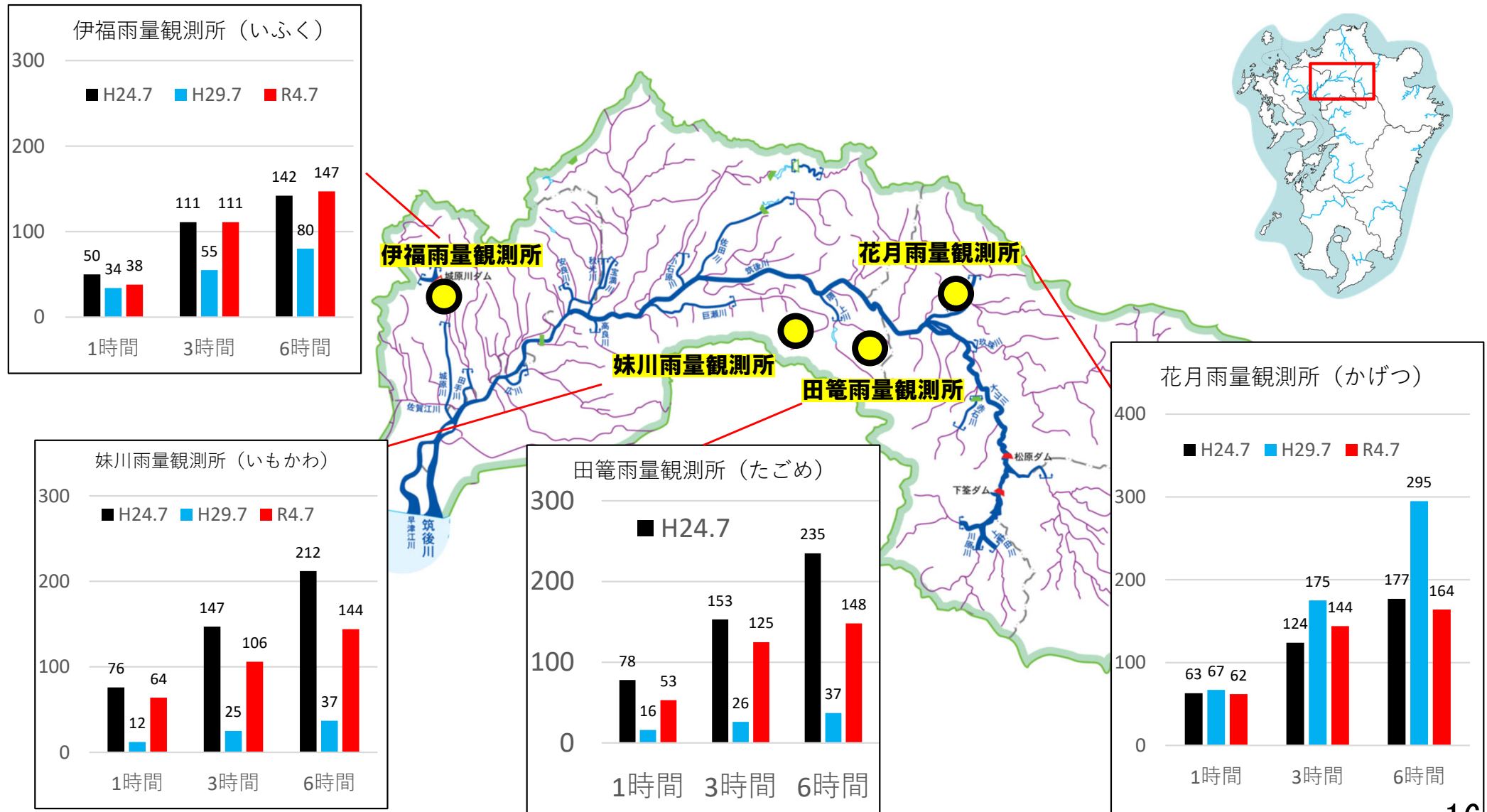


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

筑後川水系について

3. 降雨の概要（筑後川流域）

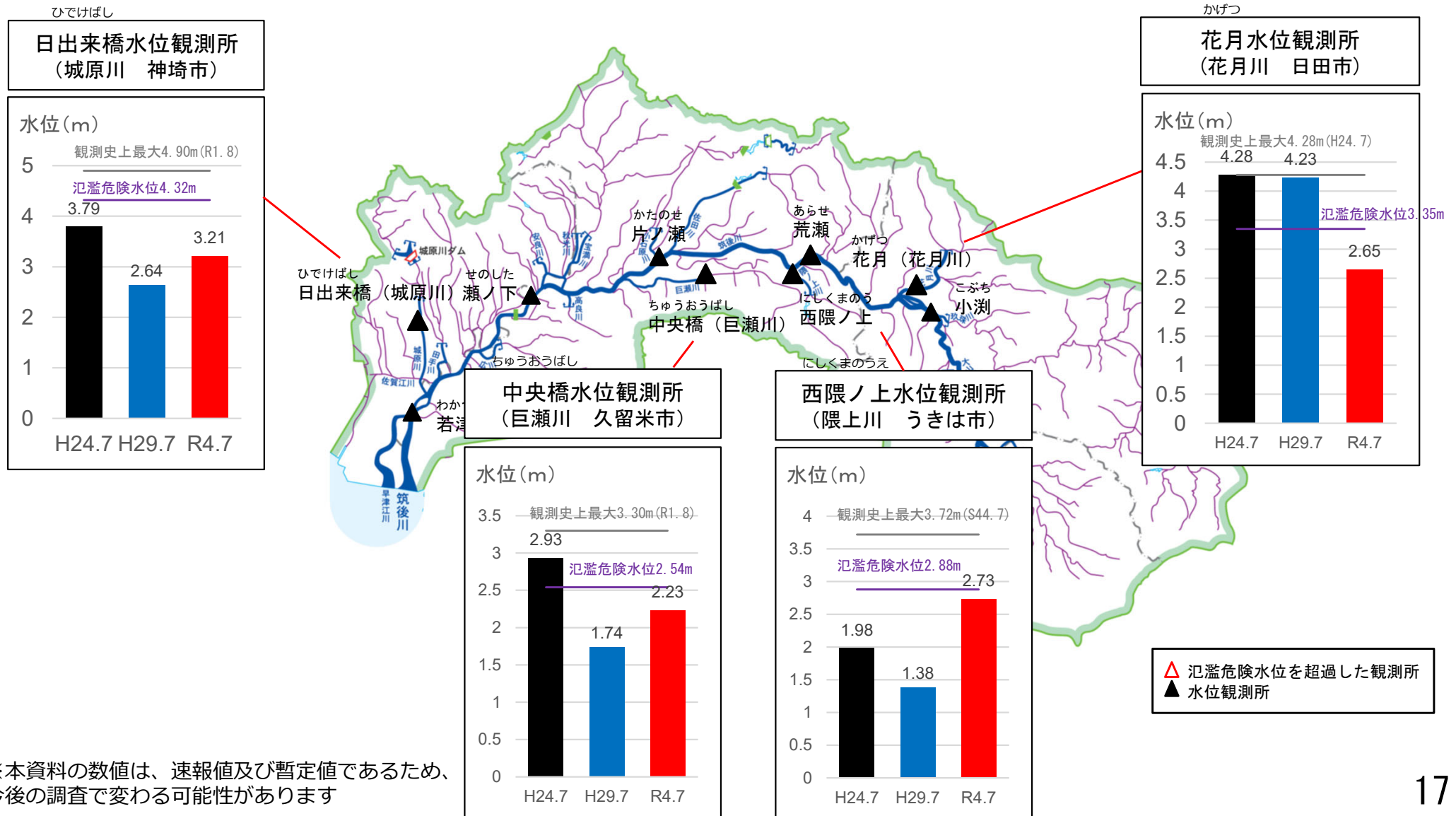
- 令和4年7月の前線に伴う大雨では、伊福雨量観測所における最大降水量は、6時間雨量において、過去に大きな被害が発生した平成24年7月出水と平成29年7月出水に比べ、上回る値を記録した。
- 妹川雨量観測所においては、平成29年7月出水と比べると上回る値を記録したが、平成24年7月出水と比べると下回る値を記録した。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

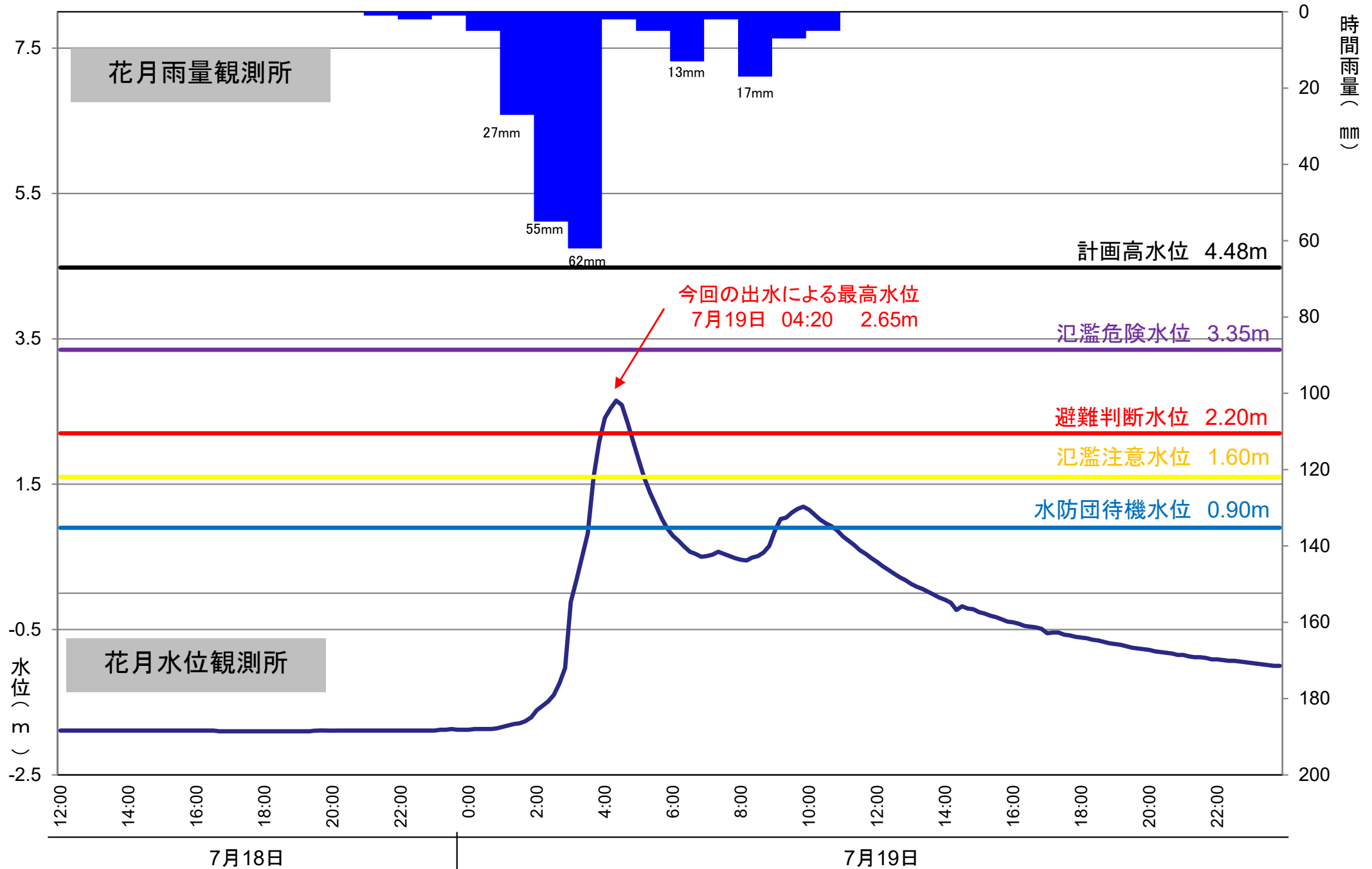
3. 水位の概要（筑後川流域）

- 今回の大雨では、西隈ノ上水位観測所では、過去に大きな被害が発生した平成24年7月出水と平成29年7月出水に比べると、上回る値を記録した。
- 日出来橋水位観測所及び中央橋水位観測所において、平成29年7月出水を上回る値を記録したが、平成24年7月出水に対しては下回る値であった。



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

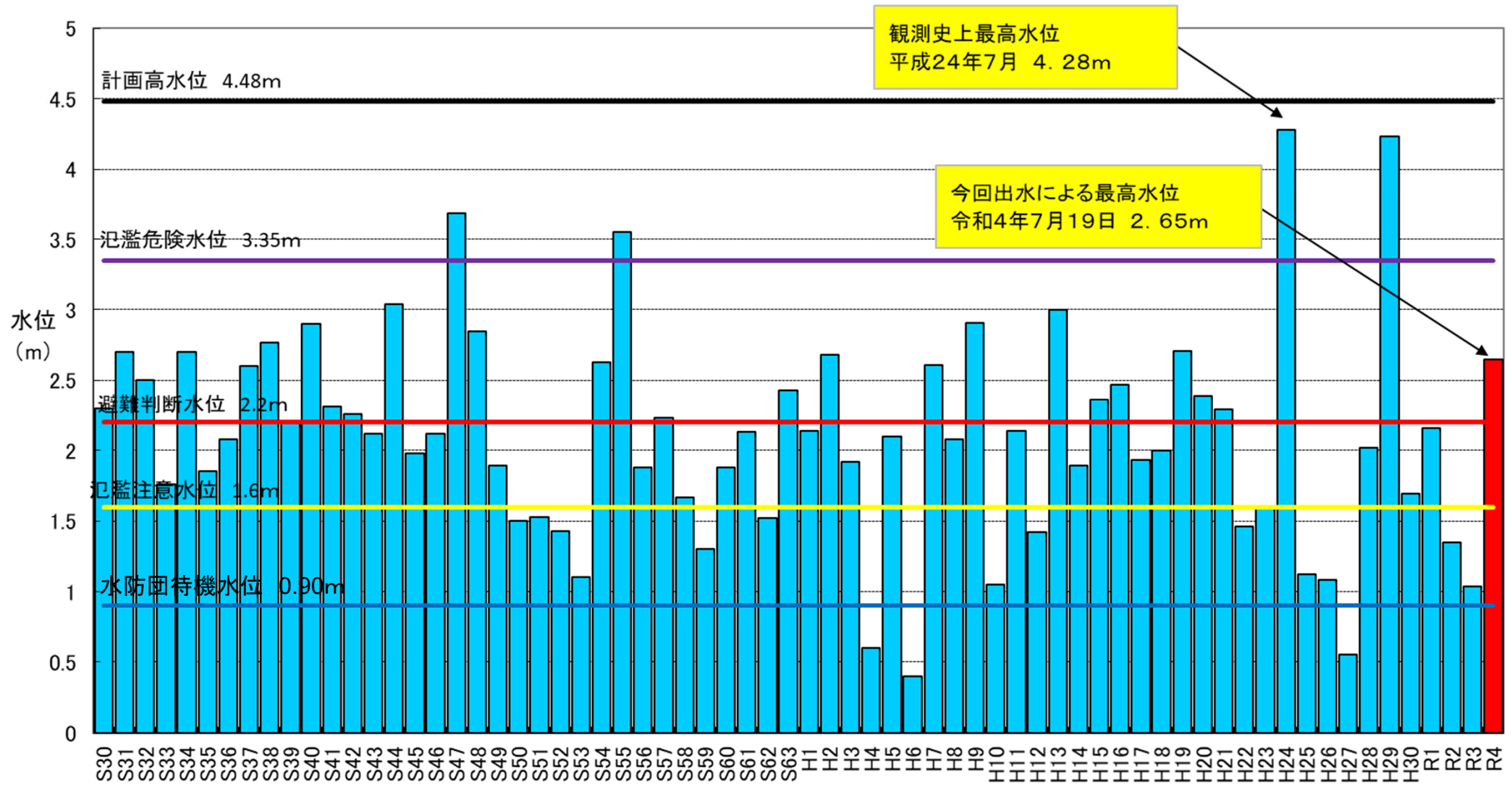
3. 水位の概要（花月水位観測所：筑後川水系花月川）



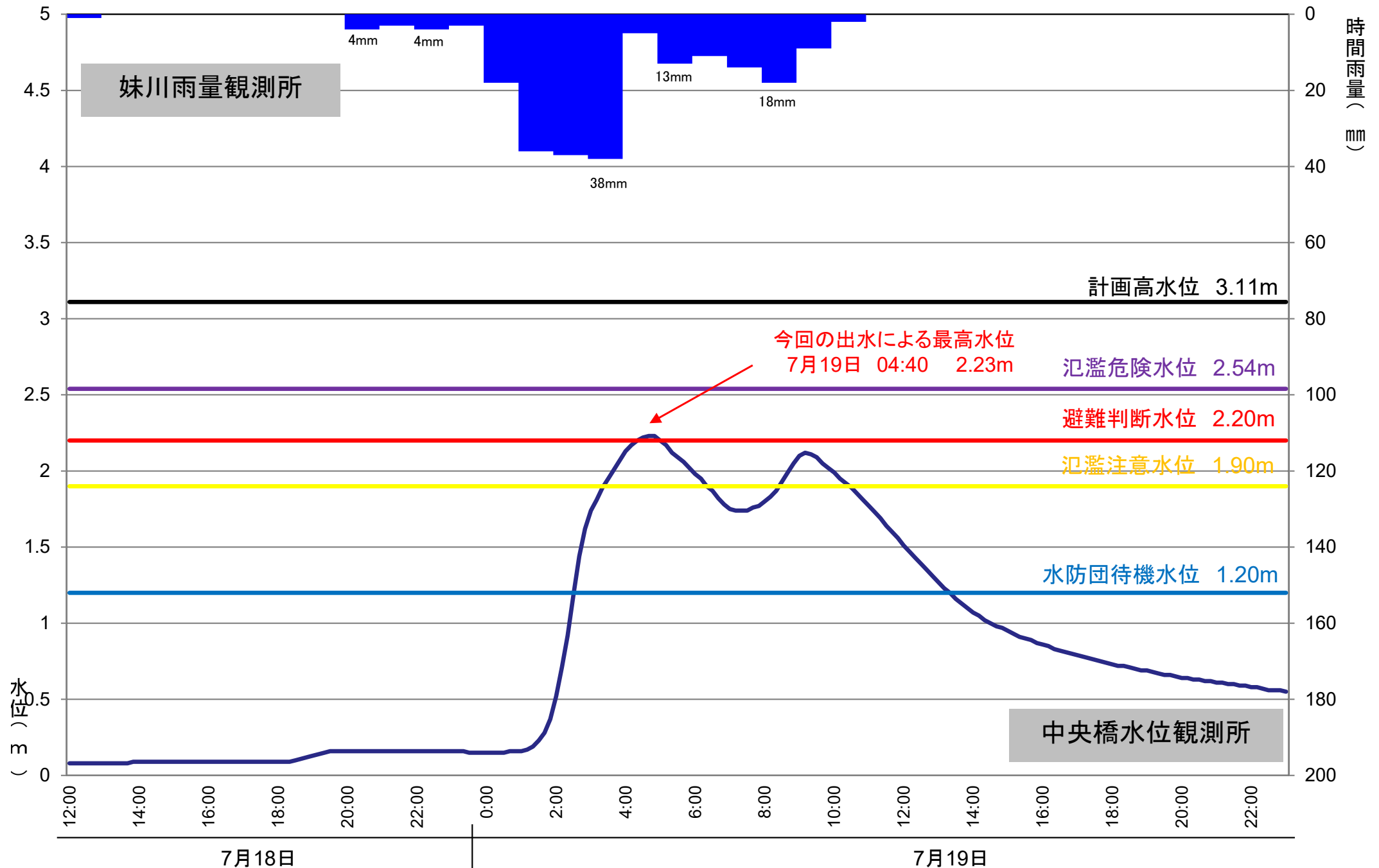
※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

3. 水位の概要（花月水位観測所：筑後川水系花月川）

花月川(花月水位観測所)の年最高水位比較図



3. 水位の概要（中央橋水位観測所：筑後川水系巨瀬川）

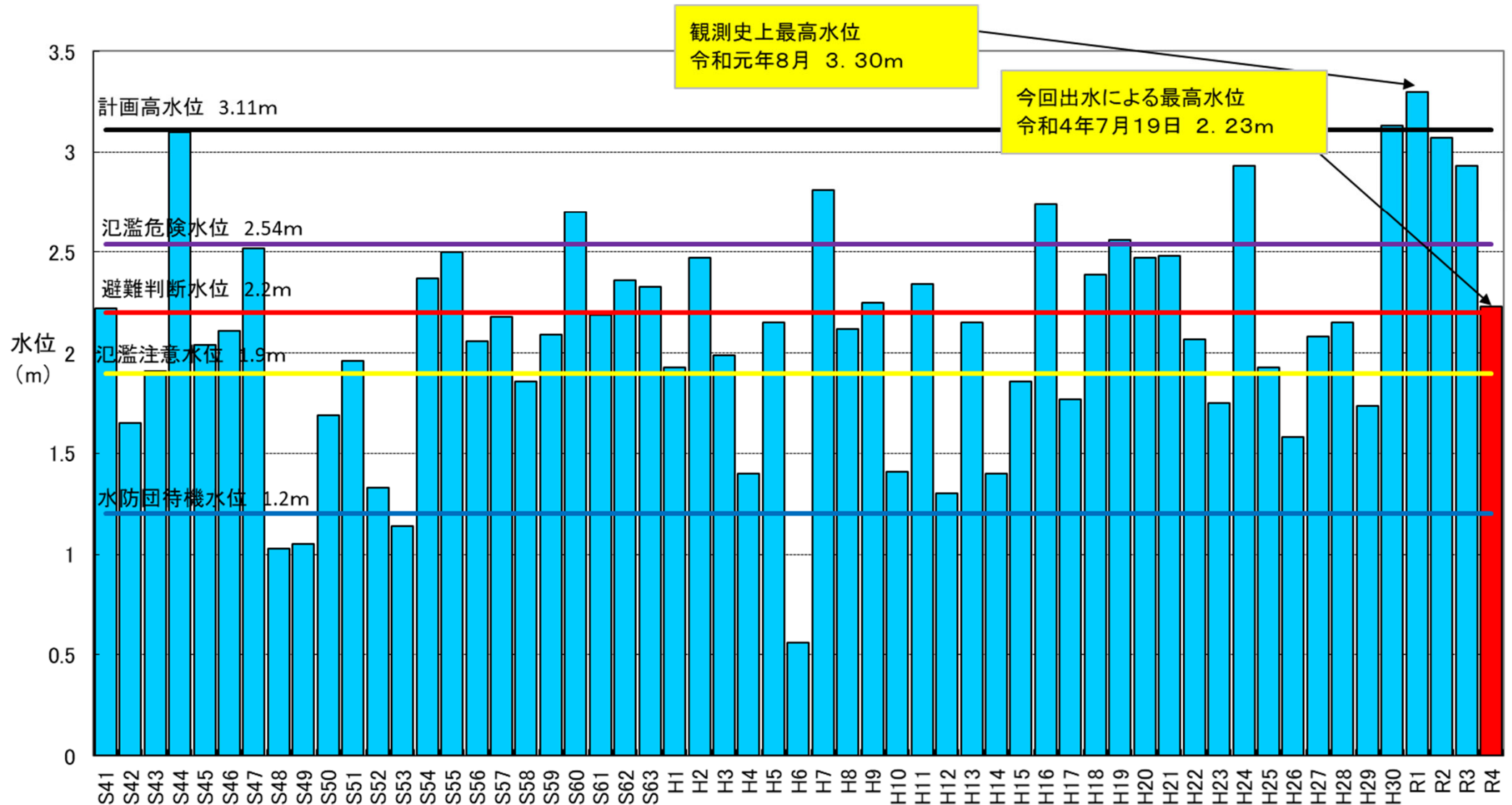


※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

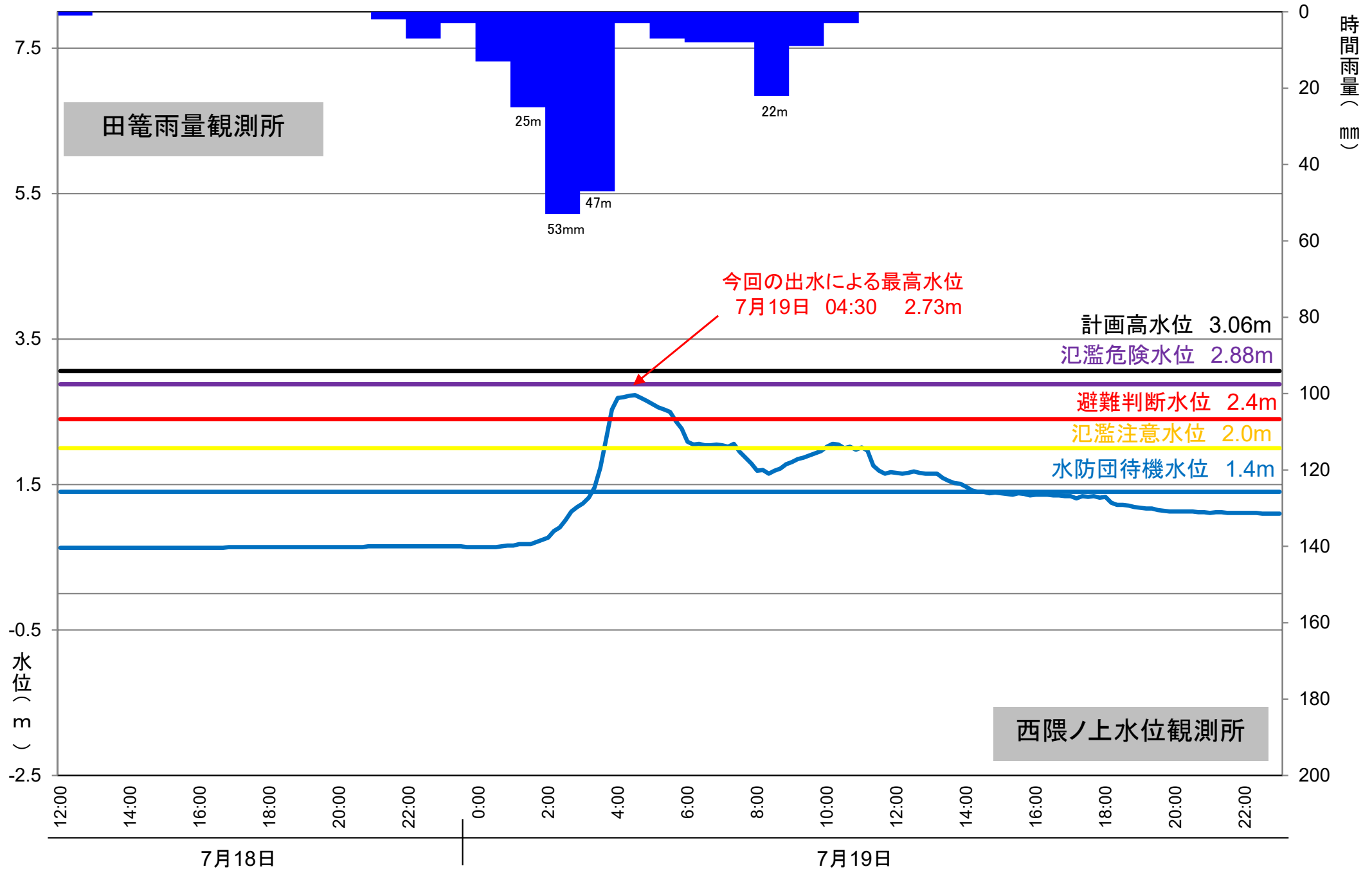
※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

3. 水位の概要（中央橋水位観測所：筑後川水系巨瀬川）

巨瀬川(中央橋水位観測所)の年最高水位比較図



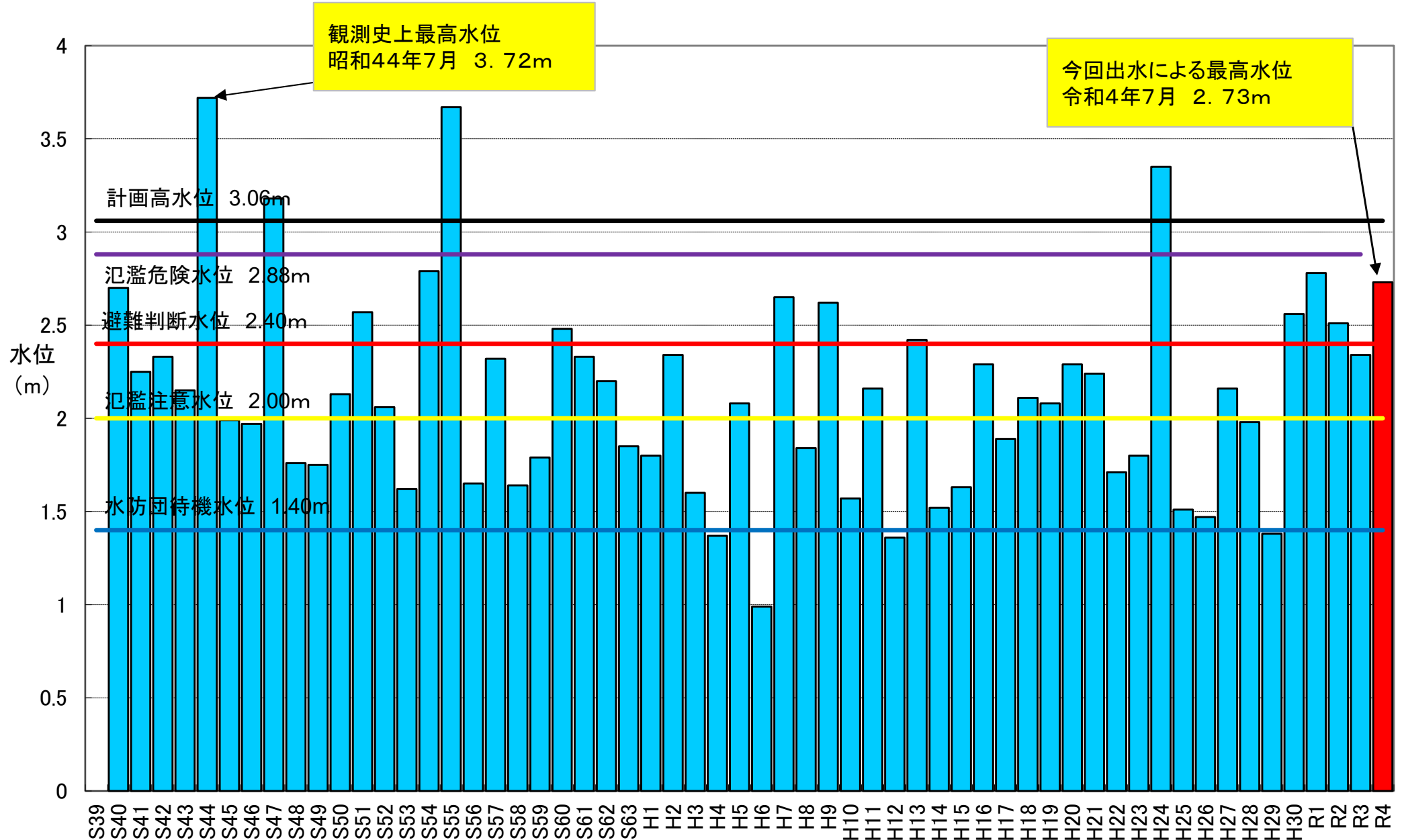
3. 水位の概要（西隈ノ上橋水位観測所：筑後川水系隈上川）



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります

※グラフの時間雨量は、正時の間に降った雨量を便宜的に当該時間に表示したものです

隈上川(西隈ノ上水位観測所)の年最高水位比較図

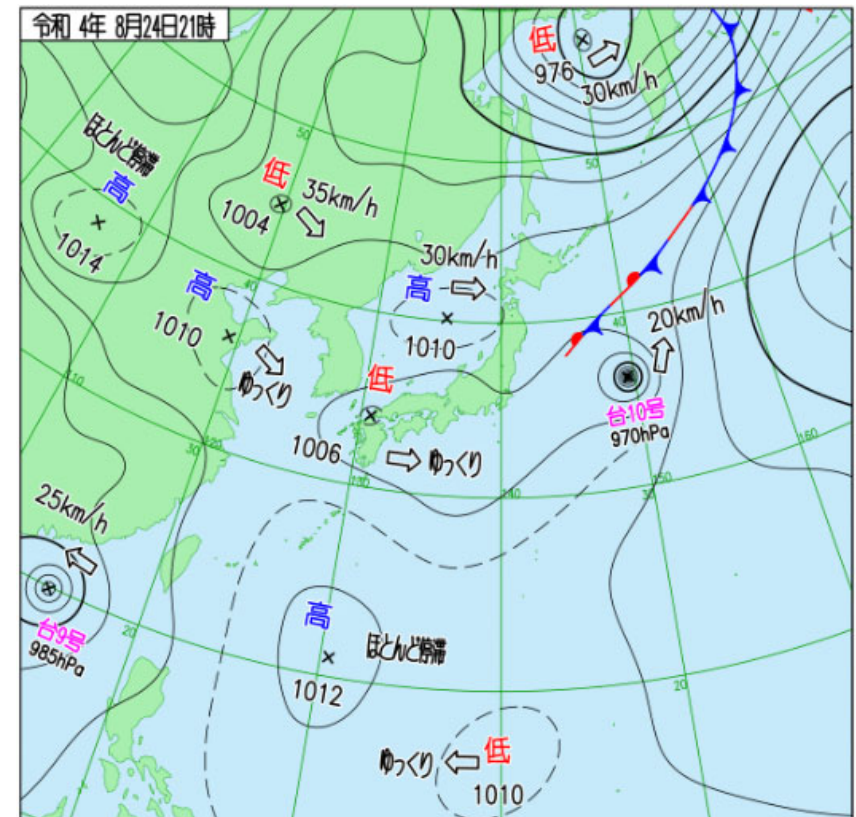
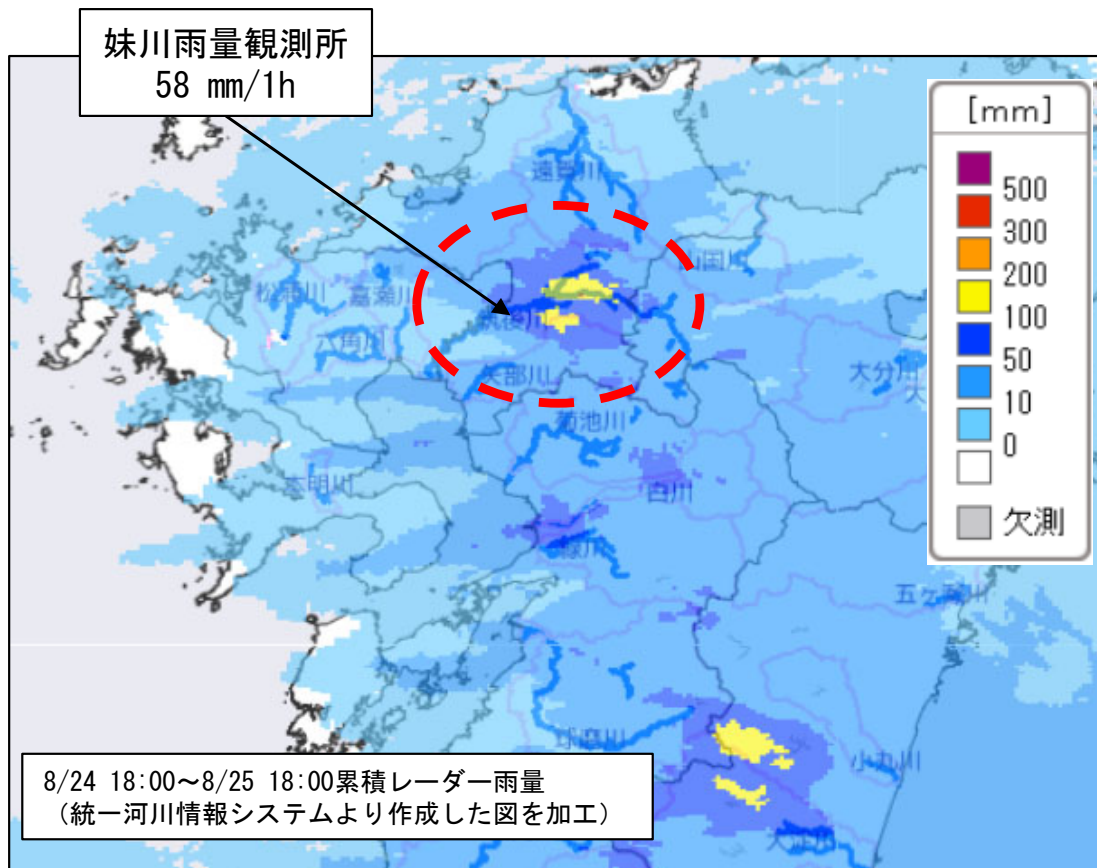


令和4年8月大雨について

【筑後川水系】

1. 気象・降雨の概要

- 24日から25日にかけて福岡県一部地域に非常に激しい雨が降り、福岡県に「記録的短時間大雨情報」が発表されました。
- 今回の大雨で、筑後川流域では、1時間に58mmの降雨量（妹川雨量観測所）を記録しました。

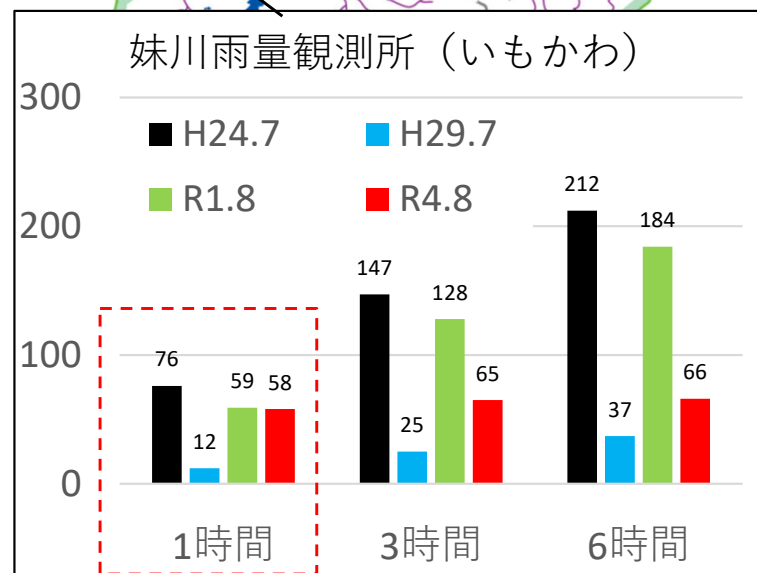
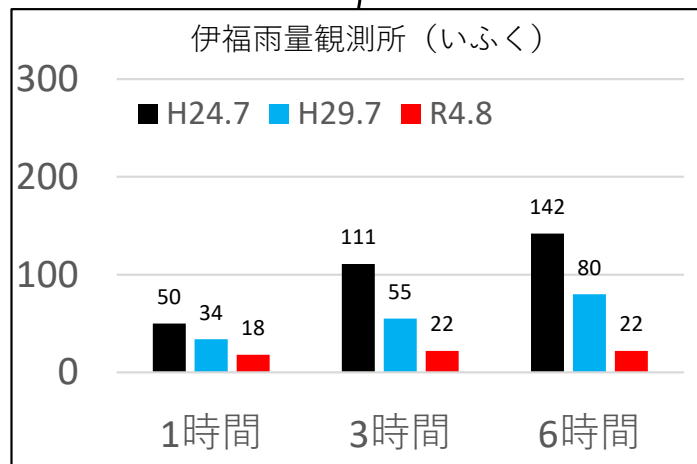
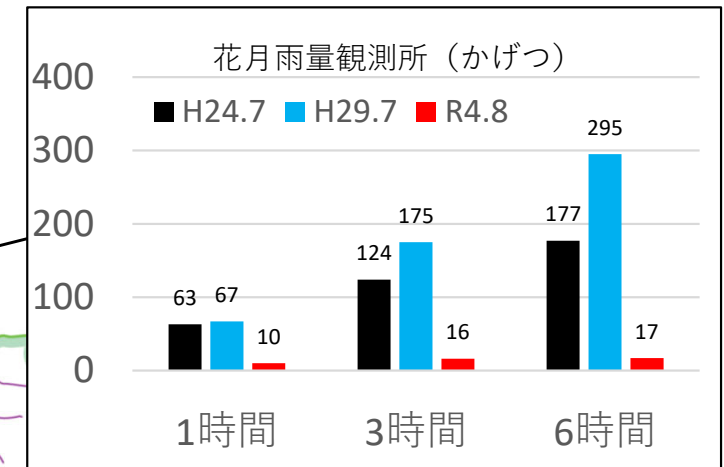
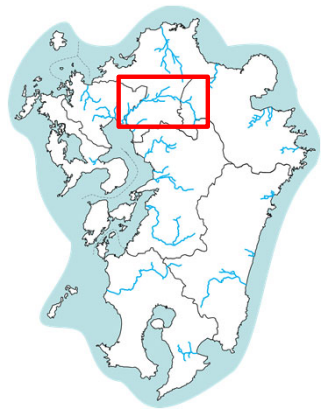


天気図（気象庁HPより）

筑後川水系について

2. 降雨の状況（筑後川流域）

- 筑後川流域では、妹川雨量観測所の1時間雨量観測所において、過去に大きな被害を発生させた平成24年7月の降雨量に近い値を記録しました。

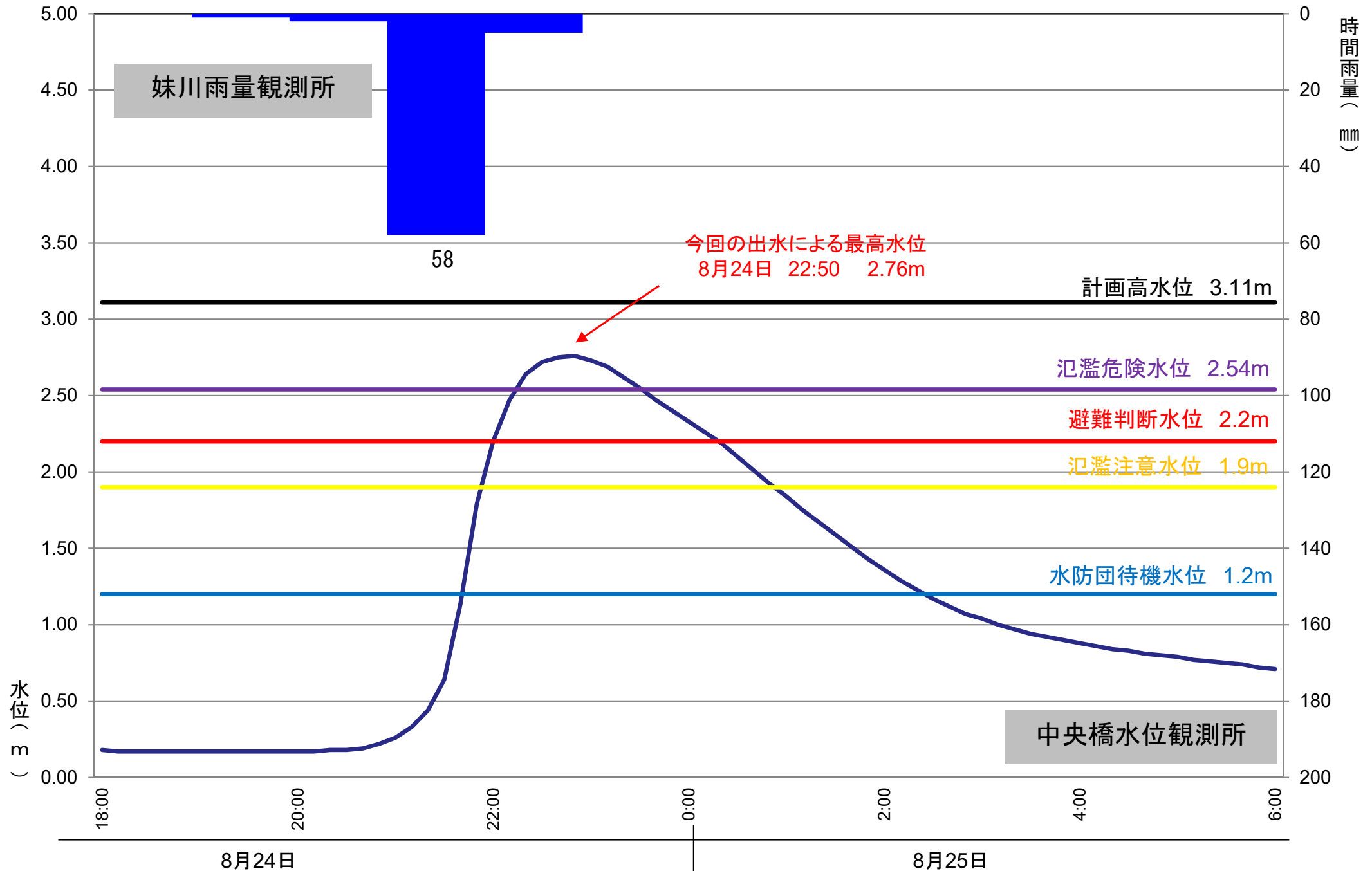


 九州地方整備局
Kyushu Regional Development Bureau

-
- ちゅうおうばし
- 中央橋水位観測所**
(巨瀬川 久留米市)
- 水位(m)
- 3.5 観測史上最大3.30m(R1: 8)
- 2.93



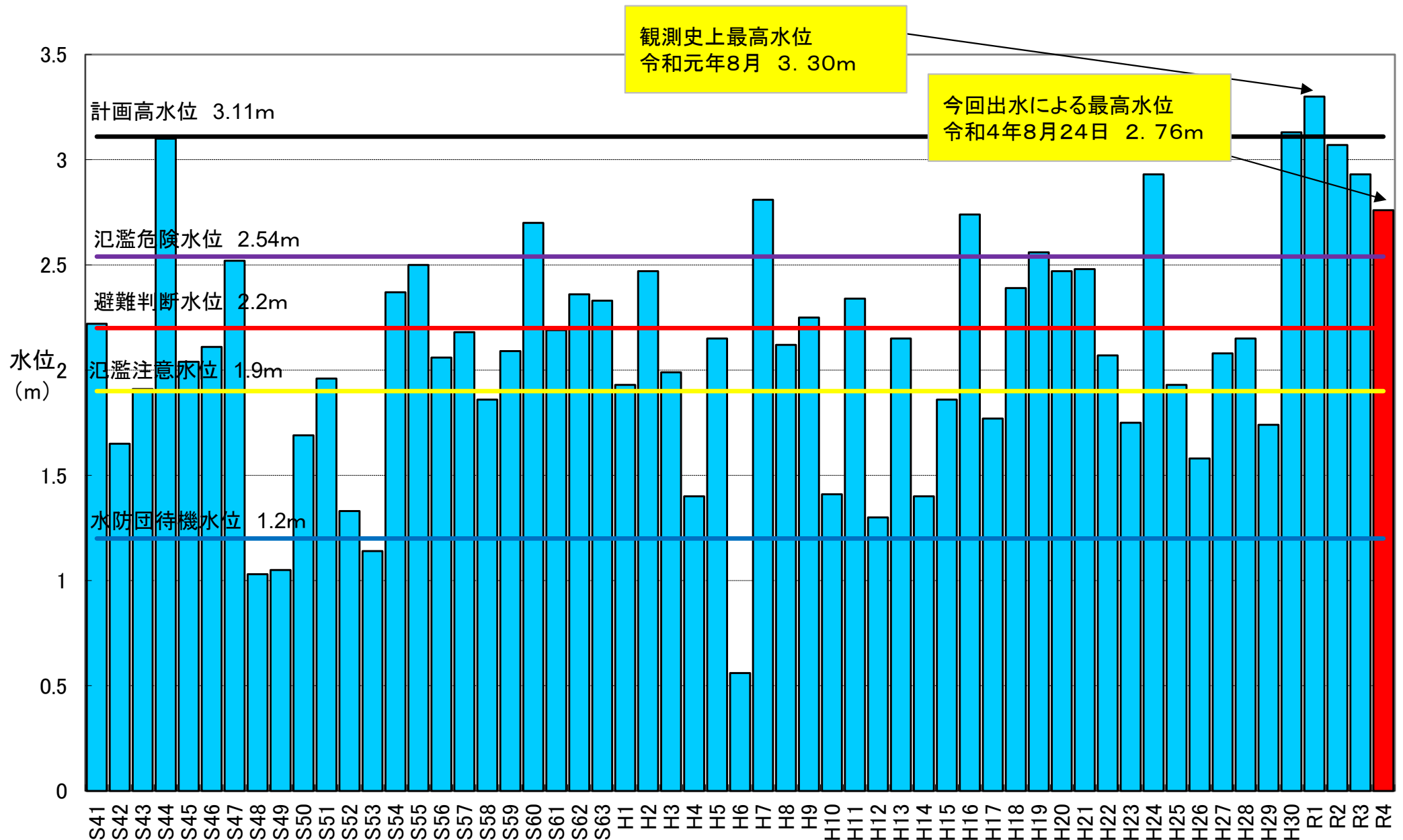
3. 水位の状況（筑後川流域）



※本資料の数値は速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

3. 水位の状況（筑後川流域）

巨瀬川(中央橋水位観測所)の年最高水位比較図



※本資料の数値は、速報値及び暫定値であるため、今後の調査で変わる可能性があります